

令和7年度学校給食費の改定について

流山市の学校給食

学校給食は、安心安全であるとともに、限られた予算で法定栄養摂取(文部科学省「学校給食実施基準」)ができ、児童生徒が楽しんで完食してくれる献立を、各学校栄養士が作成しています。

近年は、児童生徒の食生活が**塩分の過剰摂取**、**嗜好の偏り**傾向にあることから、様々な食に触れること、新鮮な食材活用を通じ、児童・生徒が食に興味関心をもてるよう、食育面での役割も果たしています。

小学校給食

主菜

魚、肉、卵、大豆などを使用した、タンパク質が多く含まれるおかずです。

この日のメニューは
“鱈みりん
マスタードソース”
…55円

主食

ごはん、パン、麺類など、炭水化物が多く含まれ、エネルギー源になります。

50円

副菜

この日のメニューは
“小松菜のごま和え”…50円
サラダや和え物など、ビタミンやミネラル、鉄分といった足りない栄養素を補うおかずです。

牛乳

65円

副菜

この日のメニューは
“豚汁”…90円
野菜、イモ類、きのこ、大豆製品などを組み合わせ、食物繊維やビタミンで体の調子を整えるおかずです。

食材費合計 **310 円**

エネルギー	615kcal(95%)
たんぱく	28.0g(101%)
脂質	19.5g(90%)
ナトリウム	745mg
カルシウム	404mg(115%)
マグネシウム	100mg(200%)
鉄	2.9mg(97%)
亜鉛	3.3mg(165%)
ビタミンA	285mg(143%)
ビタミンB1	0.44mg(110%)
ビタミンB2	0.52mg(130%)
ビタミンC	23mg(92%)
塩分相当	1.8g(90%)
食物繊維	5.3g(118%)

中学校給食

副菜

この日のメニューは
“はちみつ
レモンゼリー”
…63円

主食・汁物

この日のメニューは
“ポークカレーライス”
…191円

牛乳

65円

主菜

この日のメニューは
“コーンサラダ”
…51円

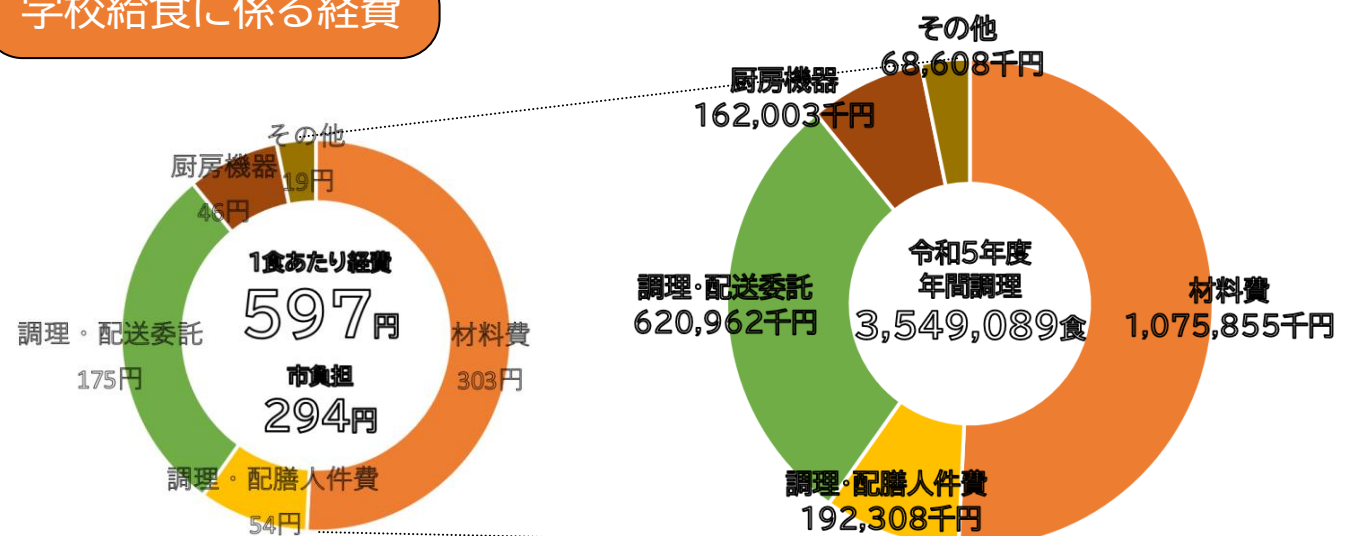
食材費合計 **370 円**

エネルギー	830kcal(100%)
たんぱく	33.8g(106%)
脂質	30.9g(112%)
ナトリウム	1,179mg
カルシウム	405mg(90%)
マグネシウム	120mg(100%)
鉄	4.1mg(91%)
亜鉛	4.2mg(140%)
ビタミンA	286mg(95%)
ビタミンB1	0.49mg(98%)
ビタミンB2	0.63mg(105%)
ビタミンC	30mg(86%)
塩分相当	3.0g(120%)
食物繊維	6.5g(92.9%)

牛乳について

牛乳は、不足しがちなカルシウム・たんぱく質・ビタミンなどの重要な栄養素を手軽に摂取することができる、成長期の子どもにとって必要不可欠な食材です。骨の成長や健康維持に必要なカルシウムは、小魚・豆腐・大豆製品・海藻類などにより摂取することもできますが、十分な量をバランス良く摂取する事は大変難しいです。成長期のカルシウム不足は将来の骨粗しょう症の発症に繋がることから、児童・生徒の成育を支える学校給食に欠かすことができない食材です。

学校給食に係る経費



※令和5年度決算より減価償却費等年間算出困難な経費を除く

学校給食は、保護者様にご負担いただいている食材費以外に、調理・配送・配膳に係る人件費や厨房機器・ガス代等経費として、1食あたり**294 円**、年間**10億4千万円**を市負担で提供しています。

◆ 民間調理委託の推進

調理受託実績が多く、衛生管理ノウハウの蓄積や調理方法、柔軟な人員配置へ対応が可能な民間調理委託会社の活用は、昭和56年から推進し、現在、19調理場(全24調理場 79.2%)で採用しています。

調理員は、栄養士と共に安全で美味しい学校給食提供において欠かすことができない役割を担うことから、安全性・実績のある事業者による指名競争入札で事業者を選定しています。

◆ 厨房備品の整備

厨房備品は、1台数百万円等高額ですが、調理時間を短くし、食中毒の発生につながる菌の増殖を防ぐため、また、美味しく調理するため、必要不可欠な備品を厳選して、整備しています。

一例として、スチームコンベクションオーブンは1台250万円と高価ですが、市内全ての調理場で魚調理からパンの焼き上げまで、幅広く活用しています。

◆ HACCP※(ハサップ)基準の準拠

※Hazard Analysis and Critical Control Point
2021年(令和3年)6月、全ての食品等事業者が食中毒汚染や異物混入等の危害要因を把握し、全工程で危害要因の除去、低減を図る衛生管理手法の導入が義務化されました。

市内給食施設では、2009年(平成21年)建設の小山小学校、以降建設の施設では準拠。今後行う大規模施設改修では全ての給食施設において基準を準拠したものとしていきます。

なお、既存施設については、HACCP基準の考え方により、調理工程ごとのリスクマネジメント徹底を図り、安心で安全な給食提供に努めています。

学校給食費について

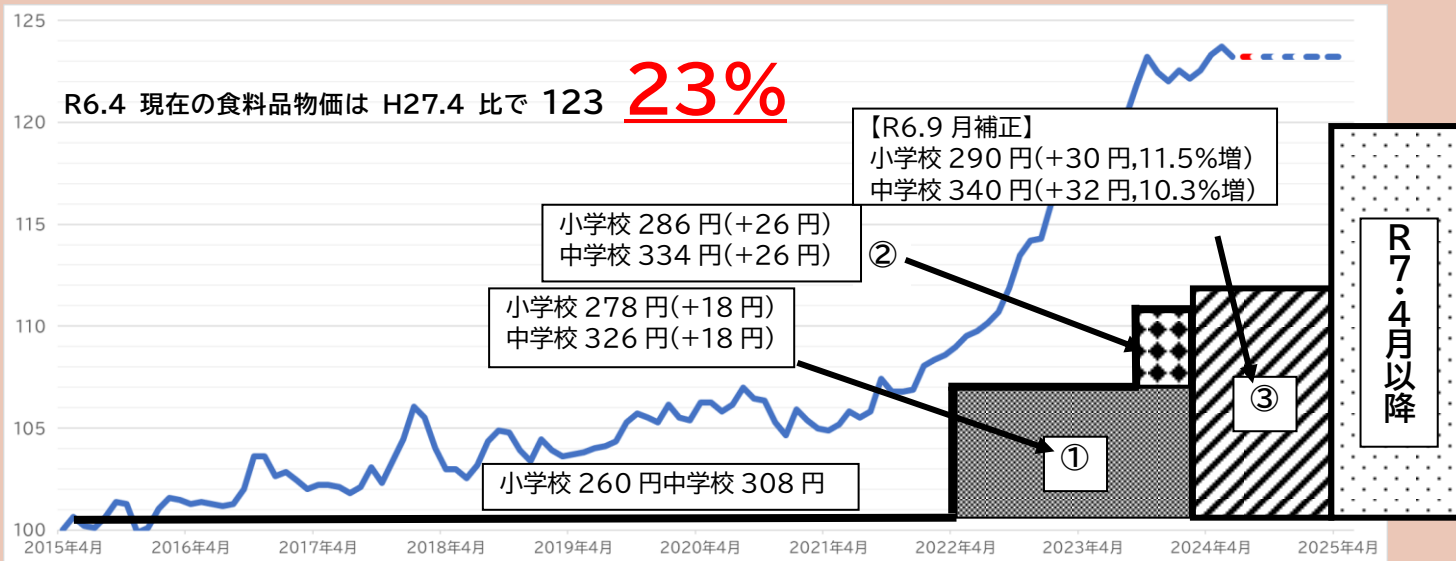
学校給食費は、学校給食法第11条により保護者負担とされており、本市では、2015 年(平成27年)4月より現在の学校給食費(1食あたり小学校 260 円、中学校 308 円)となっています。

この価格は、県内**54**自治体中、小学校**48位**、中学校**43位**という県内下位の給食費で他市給食に負けない質と量の確保に努めています。

また、現在の価格となってから令和6年4月までに食料品物価は**23%高騰**しておりますが、この間、当該価格上昇分について、保護者からいただく給食費で賄いきれない額、2億6千万円は市が負担し、安心安全な学校給食の質と量、提供回数を維持してきました。

【資料】食料品物価と学校給食費の推移

※給食費の最終改訂した 2015 年(H27.4)=100 とした場合



2015 年(H27)4 月～学校給食は変動なし
H27 改訂は H26.4 消費税5%⇒8%による

※総務省統計局 消費者物価指数より

① 2022 年(R3)4 月～物価高騰分 1 食 18 円を市負担

② 2024 年(R6)1 月～3 月更に物価高騰分 1 食 8 円を市負担

③ 2024 年(R6)4 月～物価高騰分 1 食 30 円を市負担

令和7年度以降も質と量を維持するのに必要な学校給食費について

※年間183食、11ヶ月徴収のため差異あり

	1食単価(現在価格比)	月額徴収見込	年間徴収見込
小学生	310円 (+50 円、19.2%増)	5,150 円 (+850 円、19.8%増)	56,650 円 (+9,350 円、19.8%増)
中学生	370 円 (+62 円、20.1%増)	6,150 円 (+1,050 円、20.6%増)	67,650 円 (+11,550 円、20.6%増)

誰もが楽しめる学校給食に

上述の物価高騰対策とは別に、本市では、児童生徒の誰もが学校給食の時間を楽しむことができるよう、生活保護世帯(要保護世帯)、就学援助世帯(準要保護世帯)の給食費を無償化しているほか、千葉県事業の第3子以降無償化補助金を活用し、負担軽減を図っています。

令和2年度の学校給食公会計化制度導入以降、本市の学校給食費徴収率は99%台で推移しており、納付相談はこれまで1件もありません。

納付相談があった際には、市の福祉部門等との連携をはかり、必要な支援が受けられるよう、全庁的な支援に取り組んでいきます。

	全児童・生徒数	要保護(生活保護)	%	準要保護(就学援助)	%
令和2年度	16,380	119	0.7%	947	5.8%
令和3年度	17,106	111	0.6%	946	5.5%
令和4年度	17,893	108	0.6%	949	5.3%
令和5年度	18,633	98	0.5%	945	5.1%

【参考】小学校・中学校給食費と値上げ後県内順位(高額順)

※県保健体育課資料を学校教育課一部加工

小学校学校給食費			
順位	無償除く	市町村・組合名	年額
1	1	御宿町・布施学校組合	64,000円
2	—	勝浦市	63,680円
3	—	大多喜町	59,100円
4	—	市川市	57,102円
5	2	習志野市	56,425円
6	3	佐倉市	55,000円
6	—	東庄町	55,000円
6	3	東金市	55,000円
6	3	大網白里市	55,000円
10	6	茂原市	54,000円
10	6	長生村	54,000円
10	—	白子町	54,000円
13	8	一宮町	53,460円
14	9	千葉市	53,010円
15	10	四街道市	52,800円
16	—	いすみ市	52,650円
17	11	成田市	52,580円
18	—	芝山町	52,500円
19	—	長南町	52,470円
20	12	松戸市	51,992円
21	—	長柄町	51,740円
22	13	白井市	51,700円
22	—	多古町	51,700円
22	—	鋸南町	51,700円
25	—	浦安市	51,590円
26	14	香取市	51,568円
27	15	山武市	51,300円
28	16	館山市	51,040円
29	—	印西市	50,820円
30	17	木更津市	50,615円
31	—	銚子市	50,600円
31	—	横芝光町	50,600円
31	18	鴨川市	50,600円
31	18	富津市	50,600円
35	20	八千代市	49,820円
36	21	我孫子市	49,500円
36	21	酒々井町	49,500円
36	21	栄町	49,500円
36	21	君津市	49,500円
36	21	南房総市	49,500円
41	26	富里市	49,390円
42	27	市原市	49,344円
43	28	八街市	48,730円
44	29	船橋市	48,434円
45	—	神崎町	48,400円
45	—	九十九里町	48,400円
47	30	柏市	48,290円
48	31	流山市	47,300円
49	32	睦沢町	47,040円
50	33	鎌ヶ谷市	46,970円
51	34	野田市	46,640円
52	35	匝瑳市	46,200円
53	36	旭市	46,090円
54	37	袖ヶ浦市	42,900円

★ R7値上げ検討自治体

質と量維持に必要な最低額での変更後

順位	全無償除く順位	年額
5	2	56,650円

全国平均51,568円
県内平均51,507円

無償化17自治体

中学校学校給食費			
順位	無償除く	市町村・組合名	年額
1	—	市川市	72,128円
2	1	御宿町・布施学校組合	68,000円
3	—	勝浦市	67,660円
4	2	習志野市	67,525円
5	3	佐倉市	66,000円
6	4	船橋市	65,874円
7	5	四街道市	64,900円
8	6	松戸市	63,818円
9	7	東金市	63,800円
9	7	大網白里市	63,800円
11	—	大多喜町	63,360円
12	9	茂原市	63,000円
12	—	白子町	63,000円
14	10	木更津市	61,720円
15	11	白井市	61,600円
16	12	千葉市	60,800円
17	—	芝山町	60,550円
18	—	銚子市	60,500円
18	13	成田市	60,500円
18	—	東庄町	60,500円
18	13	君津市	60,500円
22	15	長生村	60,000円
23	—	長柄町	59,700円
24	16	八千代市	59,596円
25	17	館山市	59,510円
26	—	長南町	59,100円
27	—	浦安市	59,070円
28	18	山武市	58,900円
29	—	富里市	58,850円
30	—	いすみ市	58,500円
31	19	我孫子市	58,300円
31	—	鋸南町	58,300円
33	20	市原市	58,176円
34	—	香取市	58,058円
35	21	一宮町	57,900円
36	22	柏市	57,710円
37	23	酒々井町	57,200円
37	—	多古町	57,200円
37	—	九十九里町	57,200円
37	23	鴨川市	57,200円
37	23	南房総市	57,200円
42	—	印西市	56,540円
43	26	流山市	56,100円
43	26	栄町	56,100円
43	—	横芝光町	56,100円
46	28	野田市	55,990円
47	29	八街市	55,660円
48	—	神崎町	55,000円
49	30	鎌ヶ谷市	53,460円
50	31	富津市	52,700円
51	32	睦沢町	51,940円
52	33	旭市	51,920円
53	34	匝瑳市	51,700円
54	35	袖ヶ浦市	51,150円

★ R7値上げ検討自治体

質と量維持に必要な最低額での変更後

順位	全無償除く順位	年額
4	2	67,650円

全国平均59,037円
県内平均59,473円

無償化19自治体
※中学のみ無償
・富里市
・香取市

学校給食費完全無償化について

現在、国が子ども子育て政策において、学校給食費の完全無償化について、実施に向け必要な課題の整理を行っています。東京都が23区学校給食費完全無償化を行っています。千葉県は財源確保の困難さから、学校給食完全無償化について、第3子以降無償化以上の推進は国において為すべきものとしています。

本市での学校給食完全無償化には、**毎年13億円**が必要となり、この金額を市単体で確保するには既存公共サービスを大幅に停止・削減する必要があります。そのため、本市では、広域における完全無償化の早急な実現のため、千葉県市長会等を通じ国や県に要望を行っています。